



みどり

第11号 令和8年3月5日

目指す児童像 ◇学び合う子 ◇思いやる子 ◇きたえる子



【緑小HP】

下野市立緑小学校 鈴木 寧子

～ 元気なあいさつ 輝くひとみ みんなが笑顔 みどりの子 ～

<「元気なあいさつ 輝くひとみ みんなが笑顔 みどりの子」を目指して～>
旅立ちの春はもうすぐそこです…

「一月往ぬる二月逃げる三月去る」の言葉通り、あっという間に年度末を迎えています。つい先日まで「節分」だった緑のひろばも今は「6年生からみなさんへ」のメッセージが紹介されています。給食の放送では、例年通り放送委員さんの企画で「卒業生へのインタビュー」が毎日放送されています。放送委員の5年生がインタビュアーで6年生とやり取りをする生放送です。趣味や特技のお話や修学旅行、運動会、臨海自然教室のような大きな行事から日々の生活の中で友だちとおしゃべりした何気ない時間等これまでで一番心に残っていることなどについて思い出トークが続きます。最後に中学校でがんばりたいことについて「部活と勉強を両立したい」「たくさん友だちをつくりたい」「定期テストを頑張りたい」など未来への決意を言葉にしてくれました。6年生一人一人の声を直接聞くことができる貴重な時間です。毎日頑張っている5年生の放送委員さんとても上手で頼もしい姿です。



そして、2月20日には「6年生を送る会」が開かれました。冬休みが明けてから5年生が中心になって一生懸命に準備を進めてきました。当日は1年生から5年生までみんな大活躍でした。5年生は在校生の最上学年として全体を指揮し、校内ウォークラリーで各ブースの運営責任者としてみんなを楽しませてくれました。休み時間を使って大道具を作って準備し、進行や手順を何度も確認し、自分たちで6年生を楽しませるんだという自覚と責任をもって取り組んでいました。本番ではみんなが楽しめるように待ち時間にも工夫をして、一人一人が一生懸命に動いていました。最高学年が近づく5年生。これからも安心して任せられると感じました。4年生も運営担当です。早い段階から5年生と一緒に準備に参加していました。5年生の説明を聞いて自分でできることを考えて責任をもって行動する、協力しながら成功するために自分の力を発揮する、そんな4年生の姿に高学年へと心も行動も成長しているということを感じました。ウォークラリーで各ブースを回るとき、なかよし班のリーダーを務めたのは3年生です。これまで上学年の先輩たちに任せていたリーダー役を引き継ぎ、リーダーの自覚をもって立派にその役割を果たしていました。いつものなかよし班遊びだ



ったら真っ先に小さい順になるところを「6年生が最初だよ」と1、2年生に優しく声をかけ、自分たちが楽しむためではなく、6年生をおもてなしするという気持ちが表れた行動に頼もしさやほほえましさを感じました。班を楽しく仲良く盛り上げてくれたのは、1、2年生の無邪気な笑顔でした。1年生を気遣い、3年生をサポートしながら全力でゲームを楽しむ2年生。1年生は6年生と過ごすうれしさを全身で表現しています。今年度はなかよし班での活動がたくさんありました。6年生との思い出もその分たくさんあります。手作りのメッセージボードはなかよし班で協力して作りました。優しくしてくれたお兄さんお姉さんのことを思って一生懸命に丁寧に作りました。ペン立てを作ったのは4年生です。1年生が代表で6年生にプレゼント。プレゼントを手にした6年生は少し照れくさそうに、でもとてもうれしそうな表情でした。これまでの6年生の姿を見て最高学年の役割を学んできた5年生が立派に「6年生を送る会」の中心的役割を果たしてくれました。1、2、3、4年生もこれまでたくさんお世話になった6年生に感謝の気持ちを伝えたいという気持ちが伝わるようで、とても立派でした。みんな頼もしい姿でした。6年生も、下級生の思いを素直にそして温かな気持ちで受け止める姿がありました。最後にそんな6年生から私たちに素敵なプレゼントがありました。「生きる」(作 谷川俊太郎)の群読です。力強く澄んだ声、真剣な表情、絆から生まれる団結力からは強く温かな6年生の思いが伝わりました。どの学年も、始業式でお話した「思いやり算」を表してくれる姿でした。とても仲良しで素敵な子供たちだと実感しました。全校児童が作る温かく優しい仲良しの雰囲気はこれからも引き継がれていくものと思いました。心のこもった手作りの忘れられない思い出の会になりました。



あつという間の一年間。子供たちはどの学年も一人一人成長していることを改めて感じました。6年生はもうすぐ巣立ちの時を迎えます。1年生から5年生の進級は目の前です。下級生にどんな背中を見せて6年生は卒業していくのでしょうか。1年生から5年生は卒業式で何を感じ学んでいくのでしょうか。6年生が誇りと希望をもって卒業を迎えられるよう、1年生から5年生が自信をもって安心して進級を迎えられるよう、学校でもそれぞれの教室で過ごす日々を大切にしっかりと学年の締めくくりをして参ります。ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。



旅立ちの春はもうすぐそこまで来ています。

一年間の感謝の気持ちを形にして・・・ 今年度も無事に安心安全に子供たちが学校生活を送ることができました。これは、支えて下さる保護者の方や地域のみなさまのご協力なくしてはあり得ません。学校では、子供たちがこれまでの自分たちの学習や生活を振り返り、自分たちがたくさんの方の温かい見守りや力強い応援で支えられていることに気付き、改めて感謝の気持ちを形にして伝えることができるよう支援しております。



先日は2年生と5年生が野菜作りやお米作りでお世話になった農業ボランティアの先生に呼びかけや歌、学習成果の発表を参観していただき、感謝の気持ちをお伝えしました。「大切なことは毎日ちゃんとご飯を食べることだよ」と教えて頂きました。



毎日の一番の楽しみ、みんなが大好きな給食。そんな緑小自慢の給食を安全においしく愛情たっぷりに考えて、作ってくださるのが栄養士の先生と調理員さんたちです。子供たち一人一人の感謝の気持ちをお手紙に書いて、先日給食委員さんたちが代表で直接お渡ししました。調理員さんたちも笑顔で受け取ってくださいました。



また、毎朝安全に登校できるのは、お二人の交通指導員さんや地域のボランティアさんや保護者の方々の見守りのご協力のおかげです。毎朝立ってくださり子供たちに笑顔で「おはよう、いってらっしゃい」の声かけをしてくださいます。「今日はもうみんな元気に通ったよ」「なんだか今日は人数が少なかったな。学校は風邪はやってるかい？」登校時のわずかな時間でいつも安全だけでなく表情も見守ってくださっています。



他にも学区内には「子どもを守る家」にご協力いただき日常的に安全を見守ってくださる方々がたくさんいらっしゃいます。先日の一斉下校時に訪問させていただきお礼をお伝えすることができました。プレートを設置していただいていることが、防犯効果と子供たちの安心感につながっています。さらに、校舎の中や外の環境を整えて安全に学習したり潤いのある生活ができたりするように支えてくださっているのは、グリーンブックスやチャーミーGreenの保護者ボランティアのみなさんや剪定ボランティアの方々、はつらつ体操で毎週水曜日に来てくださるやってみっぺいちご隊のみなさんです。また、朝のさやかな時間をお話の世界で楽しませてくださるのが、読み聞かせボランティアがららどんのみなさんです。多くのみなさまにたくさんお世話になっています。でも、お一人お一人にお礼の気持ちを直接お伝えする機会がなかなかありません。子供たちは日頃お世話になっている方々に少しでも感謝の気持ちをお伝えできたらと準備中です。後日子供たちの気持ちを形にしてお届けできたらと思います。

他にもそれぞれの学年の学習や行事にはその都度保護者の方のご協力や地域の方のお手伝いをいただいています。この一年、安全に滞りなく教育活動を継続することができ、子供たちが元気いっぱい生活できたのはそのようなご協力のおかげです。心から感謝いたします。

4月号で「令和7年度こんな緑小学校を目指します」と今年度のスローガンと目指す教育活動の姿、目指す児童の姿をお示しました。今年度の学校の取組はご家庭や地域のみなさまにどのように届いたでしょうか。緑小学校は目指す目標に近付いていたでしょうか。児童194名、職員24名でスタートした令和7年度もまもなくゴールです。保護者のみなさま、地域のみなさま一年間大変お世話になりました。そして今後も子供たちの姿を通して緑小学校をご理解いただき、みなさんに応援していただける学校を作っていけるよう努めてまいります。今後もよろしくお願いいたします。

ありがとうございました 今号が令和7年度学校だより「みどり」の最終号になります。一年間本たよりのご一読、本校へのご支援・ご協力、本当にありがとうございました。また、緑小ホームページにもアクセスをいただき、感謝申し上げます。3月も日々更新予定です。引き続きよろしくお願いいたします。

<お知らせとお願い> ・春休みは、3月25日(水)～4月7日(火)までの14日間になります。
・年度末の教職員の定期異動が3月26日(木)の新聞に掲載されます。なお、緑小を転退職する職員の「離任式」は、3月27日(金)に実施します。出席する場合の登校時刻は通常通りです。下校は9時15分一斉下校の予定です。転退職する職員については、26日(木)に「すぐー」でお知らせします。